

主な内容

- 3 面 第29回江戸川区民まつり
えどがわ秋の水と緑の月間
- 8 面 「第27回区民世論調査」結果まとまる
いつまでも住み続けたいまち

■発行/江戸川区 ■編集/広報課 〒132-8501 江戸川区中央1-4-1 ☎(3652)1151(代表) FAX(3652)1109 ホームページ <http://www.city.edogawa.tokyo.jp/>

心意気あふれる地域力の江戸川区 希望の未来へ新しい文化を創造！



平成18年第3回江戸川区議会定例会が、9月14日(木)から10月13日(金)までの会期で開催され、補正予算案などの議案が慎重に審議されています。ここでは、今回の本会議冒頭に行われた多田区長の招集あいさつの全文を紹介します。

平成18年第3回区議会定例会の開会にあたり、ごあいさつを申し上げます。初めに、このたびの悠仁親王殿下のご誕生とご命名

ふるさと江戸川を愛する 地域の伝統と文化

さて、本区では、この夏も区民のみなさんの手により、多彩で活気に満ちた行事が各地で行われました。納涼祭や盆踊り、神社の例祭など、どの祭りも子どもたちのにぎやかな歓声と若い人たちの浴衣姿であふれ、まさに本区ならではの個性ある風物詩となっております。

の報に接しまして、心よりお喜び申し上げます。親王殿下のお健やかなご成長をみなさんと共にお祈り申し上げます。

ありますが、これら様々な行事ができるのは、役員のみなさんや、ボランティアをはじめとする地域の方々、一人ひとりのふるさとへの熱い思いや、心意気があることだと思っております。

また、少年野球大会や青少年を対象とした自然体験キャンプなど各種の行事も数多く行われました。いつも感じていることで

愛に包まれた行事の中で、多くの体験をし、成長過程に応じた味わいを満喫し、その感動や喜びを体内に積み重ね、成長していくのであります。そして、このような体験を繰り返すことにより、一人ひとりの子どもの中に、ふるさと江戸川を愛する心が自然と育まれ、深く根付いていくのだと思います。次の時代を担う子どもたちが、地域の人々の思いをしっかりと受け止め、引き継いでいくことは、本区の人情あふれるよき文化と伝統を守っていくうえで、きわめて大切なことでもあります。

に包まれました。そして、これに従事してくださった関係者や協力団体は総勢2200人にも上っております。これだけ多くのみなさんが、このことを当然のこととして取り組んでくださる、その心意気と情熱もまた、本区の誇るべき文化であります。

よりよい区民サービスを目指し さらなる行財政改革を推進

さて、わが国を取り巻く現状に目を転じますと、予想を上回る人口減少や急激な少子高齢化の進行、雪だるま式に増加する借金など、様々な課題が累積しております。

そうした中、政府は7月に経済財政運営の基本方針である「骨太の方針2006」を策定し、発表いたしました。これによると、今

また、この方針の中では、2011年度中に、国、地方の基礎的財政収支の黒字化を打ち出しておりますが、これを実現するための地方交付税や税源移譲などの見直しについては、具体的な内容が示されておらず、未だ不透明な状況にあります。全国自治体は強い不安感を抱いております。そして、先般の通常国会



この9月に準備委員会が設置され、年度内に広域連合が正式に発足することとなります。私は、特別区側から選ばれる6人の委員の一人となりましたので、この広域連合が円滑に誕生し、運営していくことに最善を尽くしてまいりたいと思っております。

さらに、特別区においては、都区共同のもと、事務配分や区域、税財政制度など、今後の都区のあり方についての検討を進めてまいります。

この話し合いは、既に4回行われ、特別区側からは代表3人が委員として参画しておりますが、私もその一員であり、将来の都区のあり方について、しっかりととした主張をしてまいりたい

第29回 江戸川区民まつり

10月8日(日)9時~16時

都立篠崎公園(雨天実施)

多くの区民のみなさんの熱意・心意気が集結する区内最大のイベント「区民まつり」。会場には、一日中楽しめる催しが盛りだくさん♪ さあ、みんなで出かけよう!!

- #### ハッピー広場
- セレモニー(12時からの場内パレードに引き続き)
 - ハッピーステージ
 - 中学校合同吹奏楽演奏
 - 轟轟戦隊ボウケンジャーショー ほか

ニューイベント

飛び出せ! 共育プラザ(フレッシュ広場)

区内6館の共育プラザで活動する中高生が中心となって運営する共育ステージ、スポーツコーナーなどが新登場。大人気のキッズステージやフェアアラウンド、フェイスペインティングなど多彩なイベントが満載です。

- #### フレンド広場
- JA東京スマイル物産展
 - 都市交流物産展
 - 都市交流ステージ ほか

- #### フレッシュ広場
- キャンプ・ネボス(キャラクターショー、クラフトコーナー)
 - おもしろハイスクール村
 - 肩コリなくし隊 ほか
- #### ライフアップ広場
- ピックゴリラの森
 - サンライズステージ
 - 生活情報の展示・PR
 - 防災コーナー
 - ミニS.L ほか

- #### ハートフル広場
- 国際交流コーナー
 - おどろステージ
 - 健康文化コーナー
 - 健康ステージ
 - 国際交流ステージ
 - スポーツチャレンジコーナー ほか

- #### ふれあい広場
- サークルコーナー
 - ボランティアコーナー
 - エンジョイステージ
 - 親と子の大教室 ほか
- #### ふあ~夢ぱーく
- 草花即売
 - ポニーコーナー
 - 花いっぱいステージ
 - ふれあい小動物園 ほか

◎その他、模擬店やバザー、ストリートパフォーマーなど催しがいっぱい!



各会場に子どもたちの笑顔がいっぱい!

交通案内

バス(京成バス)
 ▷(小72) JR小岩駅~一之江駅・瑞江駅・スポーツランド・浅間神社下車徒歩3分
 ▷(小73) JR小岩駅~瑞江駅・スポーツランド・江戸川清掃工場
 ♀公園入口下車徒歩3分
 ▷(新小71) 新小岩駅~篠崎駅~瑞江駅・スポーツランド
 ♀新岩間橋下車徒歩7分
 地下鉄(都営新宿線)
 ▷(篠崎駅) から徒歩15分
 自動車
 ▷河川敷臨時駐車場から徒歩5~10分(4,000台駐車可)
 自転車
 ▷会場周辺の自転車置き場(9か所・6,300台)

会場周辺図

※8時~17時に交通規制が実施されます。
 ※周辺道路は混み合いますので公共交通機関・自転車・徒歩などでお越しください。

えどがわ秋の水と緑の月間 イベント & 講演会

水と緑の区民カレッジ講座 申し込み制

水と緑のまちづくり講演会

10月23日(月)13時20分~15時45分
 タワーホール船堀5階小ホール
 「江戸川の公園はおもしろい! ~都内1万箇所の公園めぐり報告~」
 300人(先着順)
 公園情報センター代表・山崎 眞
 ◎参加者全員に江戸川区特産の花鉢をプレゼント! ▲えどちゃん

第4回秋のバラ鑑賞会

10月22日(日)10時~11時(小雨実施)
 フラワーガーデン
 20人(先着順)
 バラ研究者・出井武吉

「花と緑のコーナー」開催

江戸川区民まつり(10月8日(日))、葛西まつり(10月15日(日))、小松川・平井ふるさとまつり(10月15日(日))、中央・一之江ふるさとまつり(10月22日(日))の会場で、花苗・腐葉土の販売、緑の診療所、花鉢アレンジ講座、園芸残土と植木鉢リサイクル(ご不要の園芸残土や植木鉢をご持参ください)を開催します。

ワンコイン腐葉土と苗木販売・園芸残土と植木鉢リサイクル

10月1日(日)・15日(日)・22日(日)・29日(日)10時~15時
 東小松川公園(松島1~37)
 腐葉土10リットル袋詰め放題・1袋100円

花と緑の写真・短歌・俳句コンクール入選作品展

10月14日(土)~29日(日)9時~21時30分
 タワーホール船堀7階展示ギャラリー
 環境促進事業団みどりの推進課 ☎(5662) 6738

道路上に商品・置き看板などを出すことは、つまずいたり転んだりする原因となるため、禁止されています。だれでも安心して通行できるように、ご協力をお願いします。 道路路監察係 ☎(5662)1884



■全国に広がるすくすくスクール

「共育・協働で進める」「青少年の健全育成」など。一方、本区の住民性の中で培われた文化や歴史が、今、「共育」「協働」の理念の下、確たるものとして様々な形で表現されておりま

例えば本区では、子どもは社会の宝として、地域の力で育てるといふよき風土を活かしながら、健全育成に係る施策の積極的推進に努めてまいりました。

とりわけ、地域と一丸となって進めてきた「すくすくスクール」は、文部科学省と厚生労働省が求めてきた放課後対策事業の先進事例として全国から大きな評価を受けております。

過日、全国紙で報道されたとおり、来年度には、本区をモデルとした「放課後子どもプラン」が全国すべての小学校で展開されることとなりました。

本区ならではの地域性の中で生まれた「すくすくスクール」が、波のように全国に広がり、展開されていくことは、大変喜ばしいことであり、誇りに思うのであります。

このほか、中学2年生全員が5日間にわたる職場体験をする「チャレンジ・ザ・ドリム」、中学・高校生の海外派遣事業「青少年の翼」など、特色ある健全育成事業が着実に成果をあげております。

今の子どもたちに何より必要な、生きた社会の知恵やルールが、地域の多くの人々とのふれあいと愛情の中で育まれ、人間味豊かに成長していくことを願うのであります。

また、この秋、いよいよ総合人生大学の1期生が、巣立ってまい

ります。2年間の学びの中で、自らの目と足で地域課題を発見し、解決するための実学を身に付けてまいりました。

こうした学生たちの様々な取り組みが契機となり、社会貢献の新たな動きが芽生え、「共助」の文化が醸成されることを大いに期待したいと思います。

さらに、安全・安心のまちづくりについては、本年7月に西日本の一部地域において想定を超えた集中豪雨により、多くの人命や財産が失われたこと。改めて、自然災害に備え、本区では、「自分たちのまちは自分たちで守る」という気概のもと、区民と区が一体となり、区画整理事業や木造密集市街地整備事業などを精力的に進めております。そして、今後はさらに、区民の理解と協力を得ながら、スロ1堤防や護岸の整備などを行っていかねばなりません。

一方、地域においては、様々な防災活動が自分たちの創意工夫によって繰り返されております。とりわけ、小岩地区では、区内で初めて、全町会・自治会のみなさんが自ら歩いてわが町の「防災マ

ツプ」をつくりあげました。いざというとき、日頃からのこうした地道な取り組みが大いに役立ち、災害に強いまちが出来上がっていくのであります。

また、犯罪抑止については、「安全・安心まちづくり運動大綱」の策定後、この3年間で、町会・自治会、環境をよくする地区協議会、PTA、商店街など、多くの団体が自主的な防犯活動を行い、大きな成果をあげてきました。

そして今や、中学生が主体となって「自転車ゼロ作戦」を始めなど、子どもたちまでその活動が及んでおります。

まちは、そこに住み、学び、働く人々の郷土愛や活動によって、その魅力が一層高まり、新たな文化が生まれていきます。

幸いにして本区には、「自らの地域を自らの力で」というよき風土がしっかりと根付いております。

補正予算

最後に、今回提案いたします補正予算であります。

ペットボトルの集積所回収を本年12月より区内全域で実施することに伴う費用のほか、東小岩・北小岩地区のサーマルリサイクルモジュール収集における組成分析の委託費、電子入札システムおよび課税システム改修に係る費用など、一般会計、国民健康保険事業特別会計、老人保健医療特別会計および介護保険事業特別会計を合わせた補正予算の総額は、84億8600万円余であります。

本定例会には、これら補正予算をはじめ、条例改正案・人事案件など、議案13件と、平成17年度決算の認定をお諮りしております。それぞれご審議の上、ご決定いただきたいと思っております。

以上をもちまして、召集のごあいさついたします。

共育プラザ南小岩 らっこひろば参加者募集

「らっこひろば」は、幼児と保護者が一緒にリズム遊びや工作などを楽しめる講座です。

10月17日(火)~12月15日(金)
 無料(教材費などは実費)
 10月3日(火)以降の9時~17時(月曜・祝日を除く)に、窓口にて直接登録申し込み、共育プラザ南小岩 ☎(3673)2206

1歳児コース		2歳児以上コース	
コース名	時間	コース名	時間
火	9:45	木	9:45
水	11:00	金	11:00
定員	各コース30組(先着順)	定員	各コース30組(先着順)

区内在住で1歳~2歳未満の幼児と保護者
 区内在住で2歳~就学前の幼児と保護者

① 10月3日(火)以降の9時~17時(月曜・祝日を除く)に、窓口にて直接登録申し込み、共育プラザ南小岩 ☎(3673)2206
 ② 10月3日(火)以降の9時~17時(月曜・祝日を除く)に、窓口にて直接登録申し込み、共育プラザ南小岩 ☎(3673)2206
 ③ 10月3日(火)以降の9時~17時(月曜・祝日を除く)に、窓口にて直接登録申し込み、共育プラザ南小岩 ☎(3673)2206

第3回 産業ときめきフェア in EDOGAWA

10月13日(金)10時~17時・14日(土)10時~16時
 タワーホール船堀 産業振興課企画係 ☎(5662) 0525



8
 タワーホール船堀の展望塔を
 ピンクでライトアップ!
 10月の乳がん月間にちなみ、シンボルマ
 ークのピンクリボンの色で展望塔を彩ります。
 日 10月1日(日)18時~22時
 間 タワーホール船堀 ☎(5676) 2211

■発行/江戸川区 ■編集/広報課 〒132-8501 江戸川区中央1-4-1 ☎(3652)1151(代表) FAX(3652)1109 ホームページ <http://www.city.edogawa.tokyo.jp/>

「第27回区民世論調査」結果まとまる

永住意向が74.1%

いつまでも住み続けたいまち

区では、区政運営の参考とするために、昭和51年から「区民世論調査」を実施し、今年の6月に27回目の調査を行いました。今回は、前回に引き続いて「永住意向」や「今後推進してほしい施策」などとともに、新しく区の現況について具体的な項目を挙げ、それぞれの満足度についてみなさんの声を伺いました。区は、これらの調査結果を基に、さらに充実したよりよい区政の実現を目指します。

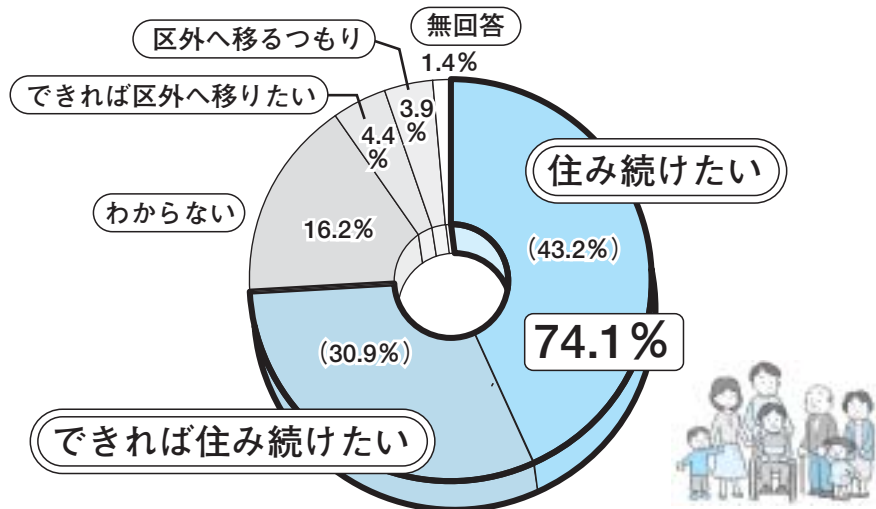
☎ 区政案内係 ☎(5662) 6168



■世代を越えて永く住み継がれていくわたしたちのまち！

永 住 意 向

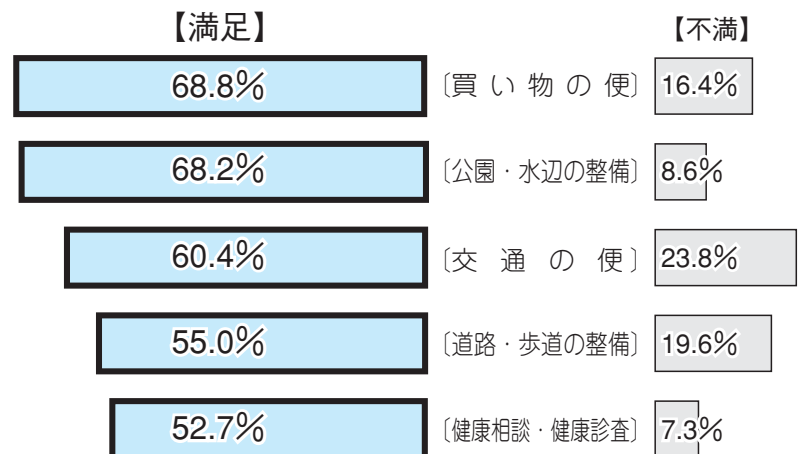
「住み続けたい」「できれば住み続けたい」と答えた方は74.1%で、永住意向の高さが示されました。この調査では、昭和58年以降24年間、70%以上の高水準が続いています。



区の現況についての満足度

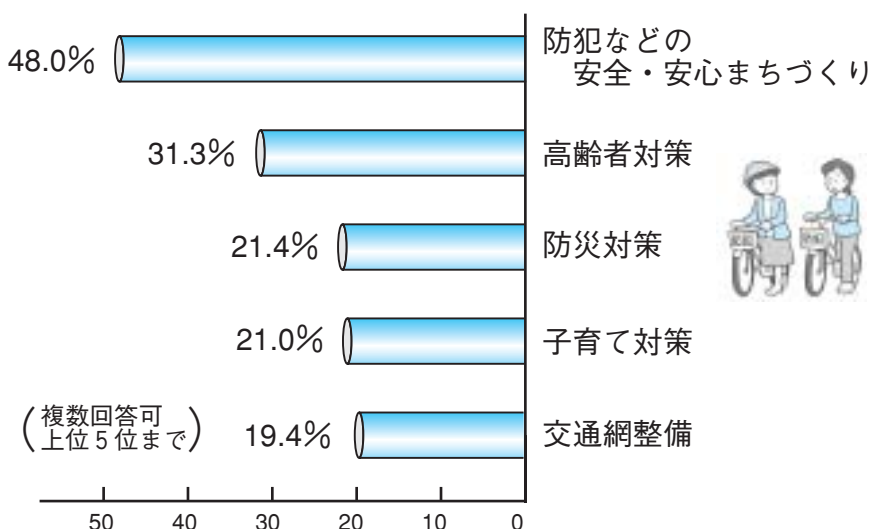
◎項目別満足度ベスト5

区民のみなさんの暮らしにかかわる18項目について、満足度を伺いました。主な結果は以下のとおりです。



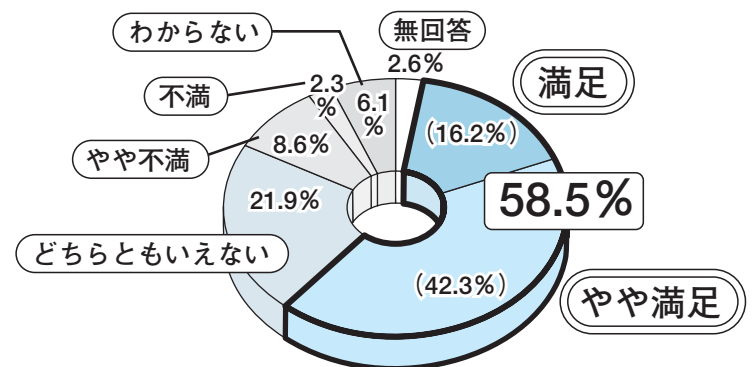
今後推進してほしい施策

区が今後推進してほしい施策の1位は、前回に引き続き「防犯などの安全・安心まちづくり」となっています。また、3位には、前回10位の「防災対策」が挙げられました。



◎総合満足度

区の現況を総合的にみて、【満足】と答えた方は約6割。【不満】と答えた方は約1割でした。



調査概要
 対象 住民基本台帳から無作為に抽出した満18歳以上の区民 2,000人
 回収率 67.8% 調査期間 18年6月1日~10日